

ALBIT®

Stereo power amplifier

M-1991

取扱説明書

ご使用になる前に、この取扱い説明書をよくお読みになって特性や性能を最大限に発揮させ正しくご使用下さい。

なお、この「取扱説明書」は「保証書」とともに大切に保管して下さい。

ALBIT CORPORATION

＜ 特 長 ＞

- アルビット独自のシンメトリーサーキットで、より楽器の音をリアルに再現します。
- **PRESENCE SW**を**ON**する事により、中高域の音質劣化を完全にクリアーします。

※ プリアンプとの接続方法は右図を参照して下さい。

＜ 各部の機能 ＞

(FRONT)

P O W E R : 電源スイッチです。

P E A K : 各チャンネルのパワーアンプが歪みだしたら点燈します。

(REAR)

V O L U M E : 各チャンネルの音量を調整するツマミです。又、モノラルにして御使用の場合は、**L**側のツマミで調整して下さい。

I N P U T (L) : **L**側の入力端子です。モノラルにして御使用の場合、入力端子はこの**L**側になります。

I N P U T (R) : **R**側の入力端子です。

P R E S E N C E : **P U S H**する事により**ON**され、中高域の音質劣化をクリアーします。

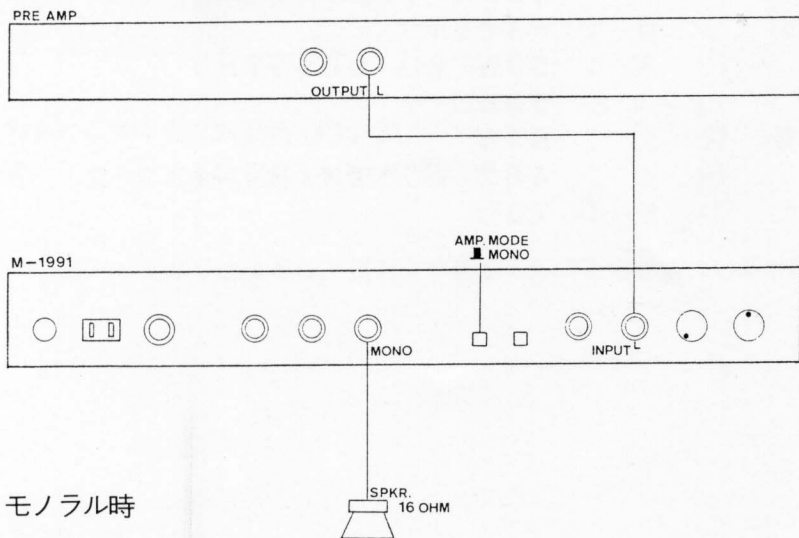
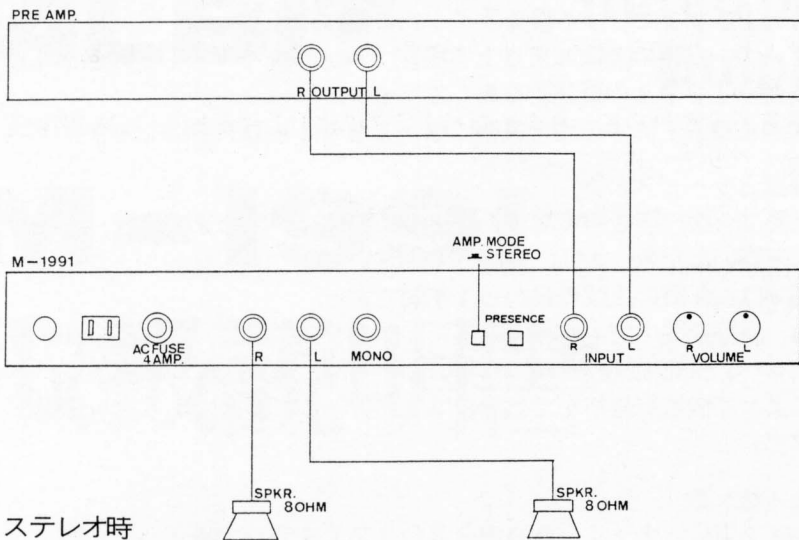
A M P . M O D E : ステレオで御使用の場合はノブを**P U S H**して下さい。モノラルで御使用の場合はノブが出ている状態にして下さい。

S P O U T (M O N O) : **1 0 0 W** / **1 6 Ω**以上のスピーカーを接続して下さい。**1 6 Ω**以下のスピーカーは、使用出来ません。

S P O U T (L . R) : **5 0 W** / **8 Ω**以上のスピーカーを各**L**、**R**に接続して下さい。**8 Ω**以下のスピーカーは使用出来ません。

※ スピーカーはモノカステレオ**L**、**R**のどちらか一方の接続しか出来ません。

A C . コンセント : サービスコンセントで**3 0 0 W**迄使用出来ます。



※ **M-1991**に於ける電源スイッチの操作方法

スピーカー保護の為電源を立上げる場合は、他の機々のスイッチを**ON**した後に**M-1991**の電源を**ON**して下さい。

又、電源を**OFF**にする場合最初に**M-1991**を**OFF**にして下さい。

◀ 保証とサービス ▶

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存して下さい。

保証期間は、お買い上げの日から**1**年間です。

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読み下さい。保証期間経過後の修理については、販売店にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

◀ 仕様 ▶

実効出力	:	50W/8Ω×2 (ステレオ時)
		100W/16Ω (モノラル時)
最大出力	:	100W/8Ω×2 (ステレオ時)
		200W/16Ω (モノラル時)
入力感度	:	+4 dBm
歪率	:	50W/8Ω 0.65% THD
入力インピーダンス	:	50KΩ
消費電力	:	84W
寸法	:	482(W)×88(H)×232(D)
重量	:	7.3Kg

※ 規格及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。

ALBIT CORPORATION

〒340 埼玉県草加市西町1382-3 PHONE (0489) 28-1637